

知識基盤社会を支える教職専門職大学院のデザイン

文部科学省初等中等教育局委嘱事業
「実践的な教職課程の充実に関する調査研究事業」
に基づく3大学合同報告書

宮城教育大学・福井大学・香川大学

専門職大学院の特色とカリキュラム

Design

学校が大学院

学校の課題を学校で解決する大学院
教師が協働して取り組む大学院

専門職大学院と現行大学院・教員研修との比較

長期の教育実践研究科目を設置
授業作りの実践ばかりでなく、学級経営の
実践を行う。
実践記録の蓄積と省察、そして、同僚等との
討議を通して言語化(理論化)を行う

協働研究を大切にしたいが、
近年、急激に学校内での
自己教育力が低下してきている

項目	専門職大学院	現行の大学院	教員研修	
			職務研修	校内研修
実践研究の位置づけ	実践的事例研究を中心にする	特定の学問に偏りをおいた研究中心で実践研究は少ない	教員としての実務・技能の伝達等が中心	実践研究中心だが客観化が困難
学びの場	学校を拠点に大学での <u>カレッジ</u> を有機的に連結させる	大学中心	センター中心	学校中心
学びの形態	集団の力量形成(学校改革)が中心 加えて個人研鑽	個人の研鑽	個人の研鑽が中心	協働研究
教員の世代サイクル	3世代が相互補完するシステム	教員のライフサイクルとの関連は薄い	世代別研修	世代交流が乏しい
コアになるカリキュラム	学校での協働研究	コースごとに必修科目指定	初任研・10年研・新任校長研修ではカリキュラムを作成	特定のテーマで研修する
大学間連携	相互補完的カリキュラムを構築	なし	講師としての協力	なし
学びの指導者	大学教員と実務家教員	大学教員	指導主事中心	学校教員
免許 認定	専門職免許 統一国家試験	専修免許 なし	なし なし	なし なし

大学と教育センターが相互
客員制度を実施する
ジャーナル・発刊・アーカイブスの
設置・交流授業を通して大学間
の連携と学校間の連携をシステム
として盛り込む

学校教育現場の教育課題・テーマ
を掘り下げる実践的研究に、
学校教員と大学教員・実務家教員が
協働してことに当たる

大学教員の研究成果の伝達
としての講義と実習演習が
中心になっている

5. 生涯にわたって成長し続ける教師のライフサイクルと世代継承のサイクルを学校に再構築する

教師は学校の中で、子どもとかかわり、同僚教師と交わることで成長する
 教師は、経験と研究の蓄積に見合った役割を期待されることで成長する
 教師のライフサイクルと世代継承サイクルを学校に再構築する

専門職大学院の構成は、若い世代が実践・省察・再構成のサイクルをまわしながら研究開発に携わっていく教育実践研究コース、中核教員が若い世代を支えながら同僚性を高め、協働研究を実現していく教育専門職コース、中核教員の取り組みを支え、若い世代の成長を支える学校マネジメントや政策立案を実際の取り組みに即して学んでいく学校経営・教育行政コースからなる

3コースの院生は、学校の課題をテーマに協働して取り組む

学部を卒業し入学した院生は、教育実践研究コースに入り、拠点学校で行われる長期の教育実践研究に参加する

6. コースの特徴

教育実践研究コース

- ・新規大学卒業者や新規採用者等の5年未満の若手教員を対象にする
- ・教育の専門家としての実践的な指導力をそなえ、自信を持って子どもの前に立てる教員を育成する

教育専門職コース

- ・教職経験が10年から20年程度であり、個人のか大を明確に持つ中堅教員を対象にする
- ・自分の得意とする専門分野を究めるとともに、学校の中核的な仕事(教務主任・研究主任・生徒指導主任・学年主任等)を担う教員を育成する
- ・このコースは、カリキュラム開発・教育実践マネジメント・特別支援教育当の分野で構成される

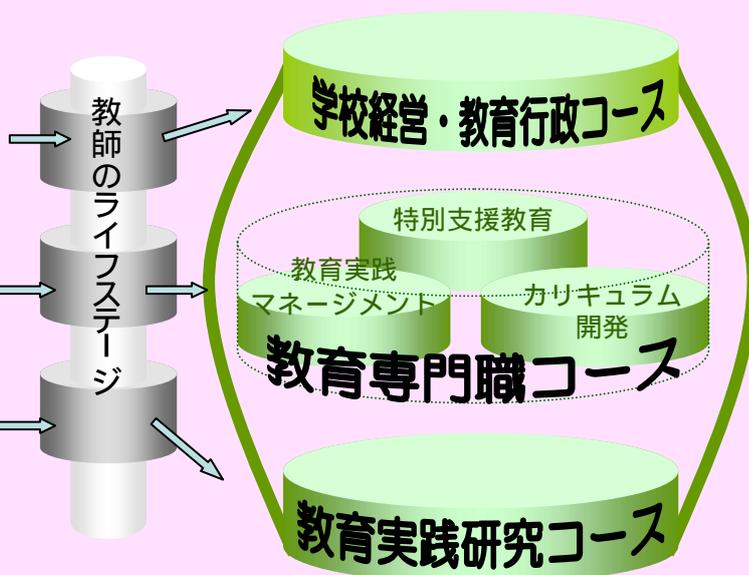
学校経営・教育行政コース

- ・教職経験が15年から25年程度であり、管理職や教育行政職(校長・教頭・指導主事等)の役割が期待される教員を対象にする
- ・学校の管理運営に関するマネジメント力や、教師の学びを組織する力、教育政策を企画立案する力等を育成する

指導的教員：中核教員の取り組みを支え、若い世代の成長を支える学校マネジメントや政策立案を実際の取り組みに即して学んでいく世代

中核教員：若い世代を支えながら同僚性を高める協働研究を実現していく世代

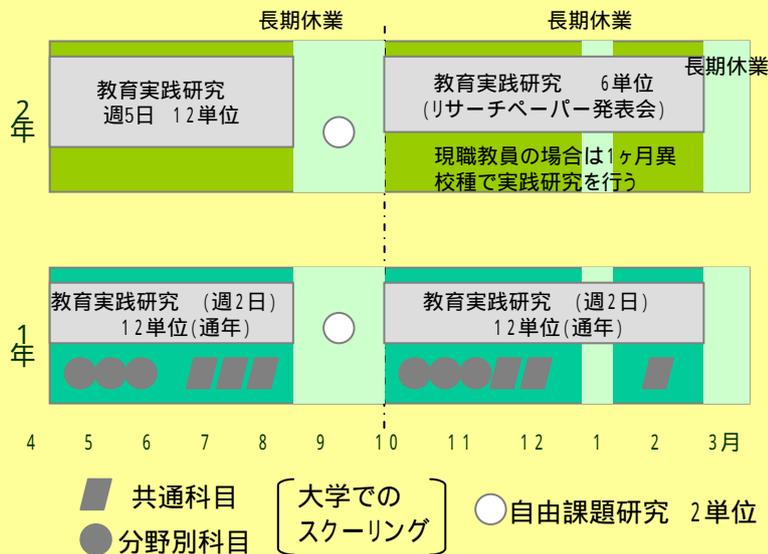
若年教員：実践・省察・再構成のサイクルをまわしながら研究開発に携わっていく世代



教師のライフステージに応じて入学できる大学院

カリキュラム例

56単位 1年目は大学でのスクーリングを、2年目は拠点学校での実践研究を中心に



上図は、主として教育実践研究コースと教育専門職コースをイメージしたものである。1年目は前後期を通じて週3日を大学院でのスクーリングにあて、週2日を学校現場での教育実践研究にあてる。2年目は前半を教育実践研究として個人の課題を追求する学校現場での実践を行う。後半の教育実践研究は大学院においてリサーチペーパーにまとめて公開発表する等のまとめを重点的に行う。小学校で教育実践研究を行う場合は自分が担当していない学年も多様に参画できるようにしたい。

自由課題研究は、長期休業等を利用して行う。自己の課題に応じて、県内外の研究会に参加したり学校訪問をして書とレポートを作成し発表する。他大学の院生と交流をはかったり情報交換を行う。

(長期)教育実践研究	30単位
教育実践研究	12単位2期
優れた授業を様々な観点から観察し 大学教員とともに討議に参加する 【現状把握・課題の明確化】	
教育実践研究	12単位1期
個人の課題と計画に応じて実際に授業 や調査等の実践や分析を大学教員と ともに行う。附属学校や公立学校で実施 【実践力の向上・高度化】	
教育実践研究	6単位1期
実践研究を他の教員に広めて成果を共 有するとともに、今後の課題を提示する。 リサーチペーパーにまとめることで教育 の理論化を図る 【成果のまとめ・公開・共有・理論化】	
共通科目	12単位
子どもの実態把握と行動理解 子どもの指導・支援法 学級経営実践論 など	
分野別科目	12単位
スクールマネジメント研究 教育実践と教育研究 カリキュラム開発 教育調査など	
自由課題研究	2単位

学校経営・教育行政コース（構成すべきカリキュラム内容の事例）

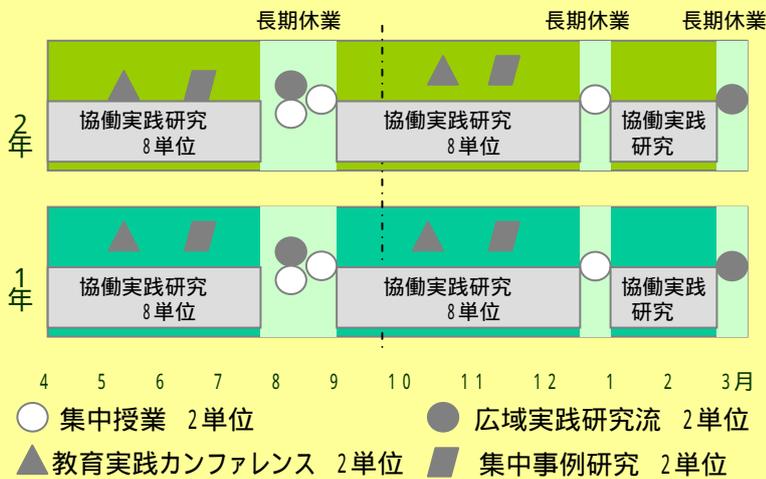
- ・事例分析などを活用した学校運営・経営や教育行政と結びついた内容
- ・学校のビジョンづくりや学校評価に関する演習的な内容
- ・地方教育委員会で教育行政の動きや流れを体験すること
- ・企業等で学ぶ経営実務内容、人材育成現場で学ぶ内用
- ・他校や異校種での実務研修

スクーリングの科目や実践研究のあり方も含め、実務と大学院での学習を結合するカリキュラムが必要。

その際、学校経営に対する認識、具体的な手法専門知識の深化・発展させる力量形成にかかわる科目を設置する

カリキュラム例

60単位 2年間の拠点学校での実践研究を中心に



(長期)教育実践研究	40単位
協働実践研究	8単位×4期
教育実践カンファレンス	2単位×4期
集中事例研究	2単位×4期
広域実践研究交流	2単位×4期
教育実践研究の理論	6単位
協働実践研究入門(事例講読) 授業研究の歴史など	
学校改革の歴史と理論	6単位
学校改革の歴史 学校マネジメントなど	
教育実践報告レポート	4単位
自由選択科目	4単位

「協働実践研究」では、同僚教員や大学教員を交えて実際に授業づくりを実践する。実践された内容に関し放課後「教育実践カンファレンス」が開かれる。このようにして日々実践された内容を長期のスパンで振り返り実践記録を作り検討会「集中事例研究」を開く。1年の終わりには事例検討会で吟味された実践記録をもとに他校の教員を含めた「広域実践研究交流」を開催する。このプロセスを2年間積み上げていく。また、長期休業中には大学でスクーリング(「教育実践研究の理論」「学校改革の歴史と理論」が開講される。

カリキュラム構成の基本は上図であるが、各コースによって内容が異なる。特に「教育実践研究40単位」の部分が異なってくる。

カリキュラム開発分野の例

カリキュラム開発実践科目 40単位	カリキュラム開発実践科目では3つのプロジェクトの中から1つのプロジェクトを選択する。
単元開発プロジェクト 新しい単元開発を行い、実践し、修正し、公表していく(アーカイブスの作成)	各プロジェクトにはプロジェクトを遂行する上で必要となる「カンファレンス」「カリキュラム事例の研究」「カリキュラムの開発研究者が広域で交流する「広域実践交流」等の授業が含まれる
科学/文化と子どもを結ぶプロジェクト 最先端の科学や文化の成果について、小学生・中学生に分かるような教材・作品(映像・絵本など)づくりをおこない公表していく(アーカイブスの作成)	
総合開発プロジェクト 子どもの発達成長を見据えて、3年間や6年間・9年間といった長期のカリキュラムの作成を行う	

学校経営・教育行政コースの例

学校経営・教育行政実践プロジェクト科目 40単位	学校経営・教育行政実践プロジェクト科目は左記の4つのプロジェクトの中から1つのプロジェクトを選択する。
地域教育行政プロジェクト 地域教育行政の抱える具体的な懸案事項を取り上げて、実際に検討するプロジェクト	
学校マネジメントプロジェクト 若い世代の実践的力量形成や中堅教員の学校組織運営力を高めるための学校マネジメントを実際に実行するプロジェクト	
広域研修企画プロジェクトカリキュラム 教科専門教員・教職担当教員等と協働しながら、教員研修の立案するプロジェクト	
総合政策プロジェクト 教育の歴史の変遷や世界の教育情勢を念頭に置きながら、福井の教育政策・日本の教育政策を検討するプロジェクト	